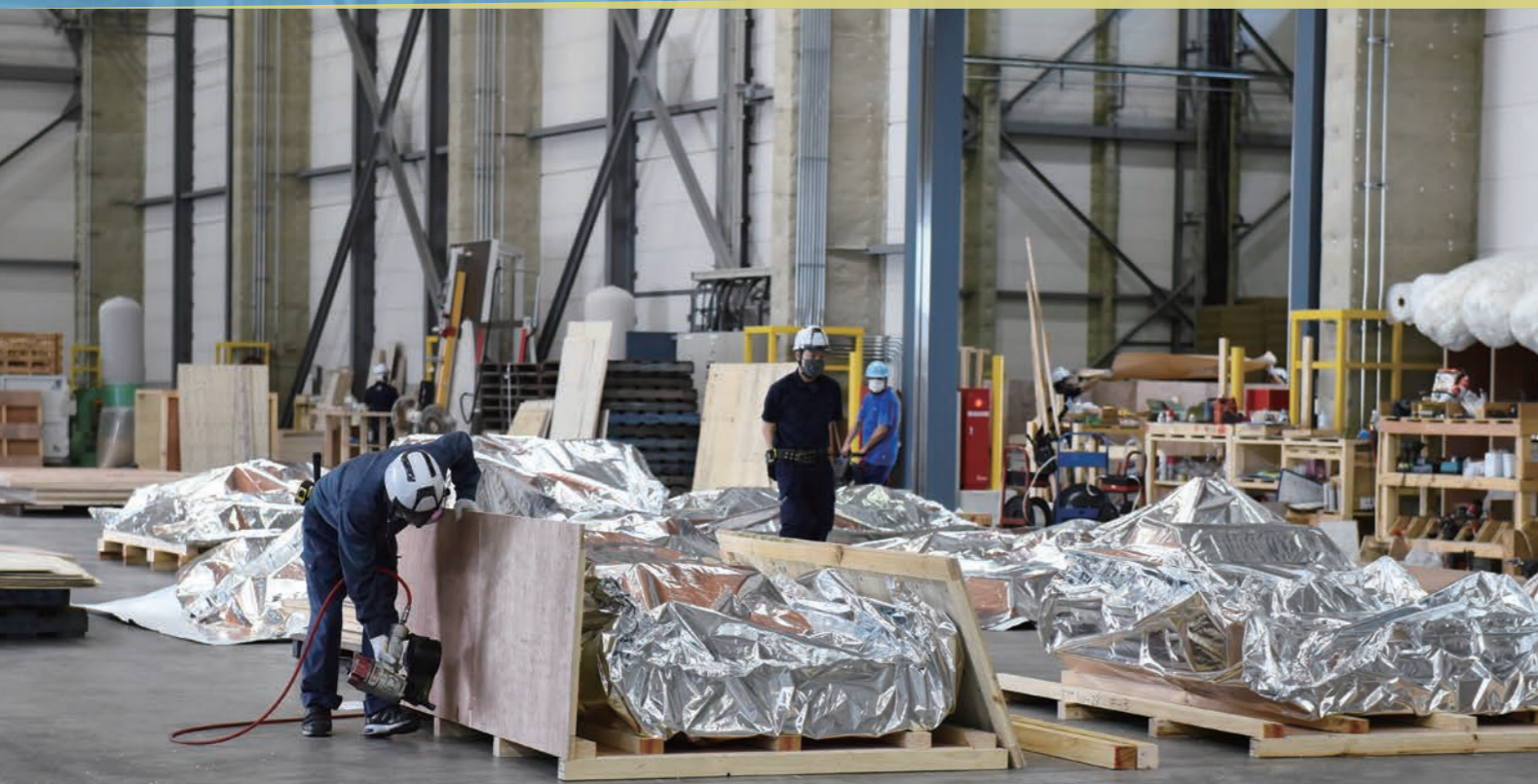




横浜重量物梱包センター

Yokohama Heavycargo Packing Center



Location



車でのアクセス

本牧A突堤入口から車で3分
本牧IC出口から車で5分



横浜港内MAP



※2022年3月1日時点での情報です。
内容は変更となる場合があります。





最大定格荷重80t 地域最大級の天井クレーン

40tクレーン2基使用により偏荷重も対応。フォークリフトも最大31tと地域最大級

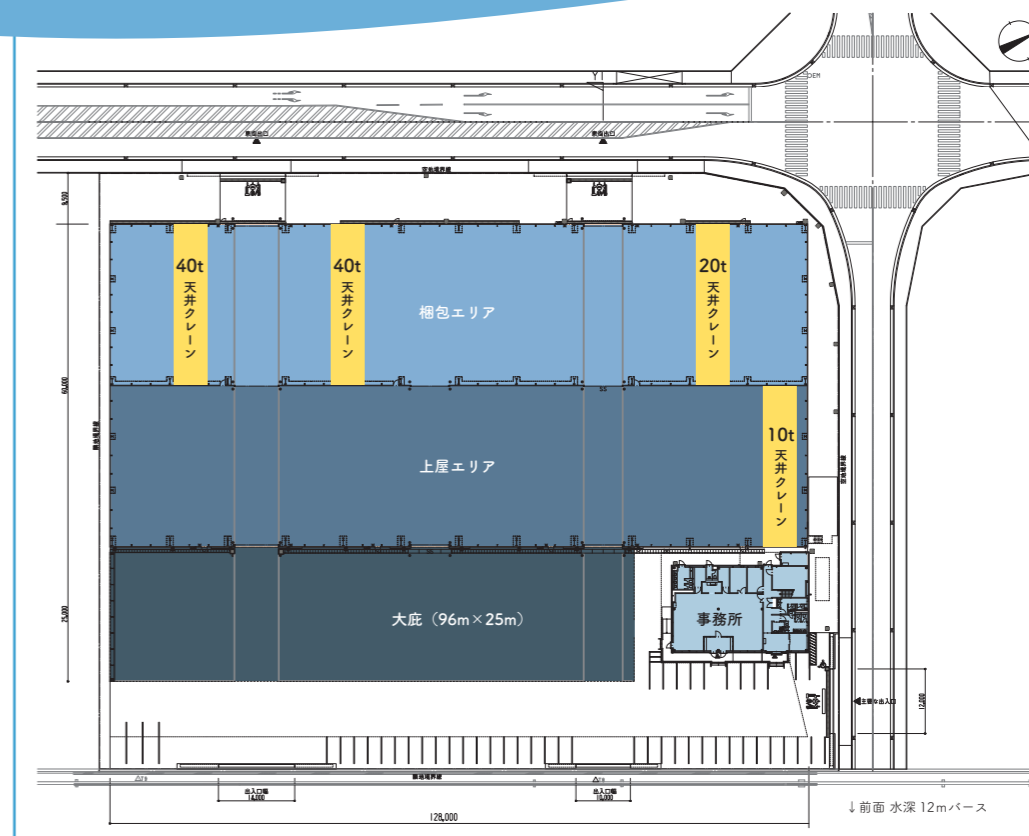
港湾地区最高のロケーション

主要幹線道路やコンテナヤードへアクセス抜群岸壁までは0分! 在来船・舢舨も着岸可能

梱包から通関、バンニングまで

輸出入に関わる作業が一貫で可能。当センターは横浜税関許可の保税地域

Floor map



敷地面積：14,974.21 m² 延床面積：10,085 m² 構造：鉄骨造・平屋建

POINT

上屋内に梱包工場が併設

施設内には日新梱包のスタッフが常駐し、各種資材の加工・制作から梱包作業まで一貫で行います。輸送中のダメージを最小限に抑える最適な梱包で提案させていただきます。



木製箱：土台及び側面は木製、最も一般的



加工が容易であり柔軟な対応が可能。保管性能に優れ、最もスタンダードな荷姿。

スチール箱：土台及び骨組を鉄材、垂鉛版で加工



重量物にも対応可能。加工が困難であり資材費用も高額となるが、仕上がりが小さくなる。

ハイブリット箱：土台をスチール製、側面は木製

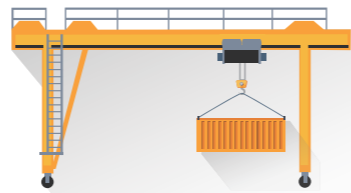


土台をスチール製とする事で重量物に対応しつつ加工の容易である木材を組み合わせる事でそれぞれの短所を補う荷姿。

梱包仕様例

横浜重量物梱包センター


Yokohama Heavycargo Packing Center



POINT

防災対策


暴風雨や高潮から品物を守る防潮板やコンテナを固定するアンカーを施設内各所に設置しています。



アンカーによって固定されるコンテナ

防犯対策

施設各所に防犯カメラセンサーを設置、事務所内の大型モニターで常時監視体制をとっています。



防犯カメラによる防犯対策

POINT

荷役機器

クレーン


ホイスト式天井クレーン
(40t×2台、20t×1台、10t×1台)

フォークリフト

大型フォーク (31t/15t)
中型フォーク (6t/5t/4t/3.5t)
小型フォーク (3t/2.5t)

ロールトレーラー

70tロールトレーラー(30f×2台)
フォークアタッチメント(グースネック式)




大開口
シャッター
幅8m×高さ8m

大開口
シャッター
幅7m×高さ6m

大開口
シャッター
幅7m×高さ6m

POINT

大庇(ひさし)

全長96m×奥行25m柱なしの大空間
雨天時でも荷役作業が行える全天候型の作業スペースを整備しています。

POINT

公共岸壁に直結

敷地に隣接した岸壁で船・在来船の荷役作業が可能となります。

**YHPC
作業例**

バンニング / デバンニング作業

通常のコンテナはもちろん、特殊コンテナへの積載もお任せください。



ショアリング作業

専門のスタッフが常駐しておりますので、スムーズに作業を行うことが可能です。



在来船 / 船作業

公共岸壁に面した立地で本船・船作業を直接行うことが可能です。



天井クレーン作業

重量品だけでなく、長尺や特殊な形状の品物もお取り扱いが可能です。

